

2015 年 2 月 1 日

加盟団体 各位  
役員 各位

(公社) 全日本アーチェリー連盟  
会長職務代行者 島田 晴男  
(公印省略)

**2016 年ワールドカップ コンパウンド部門代表選手  
最終選考会開催要項**

- 主催 (公社) 全日本アーチェリー連盟  
主管 (公社) 全日本アーチェリー連盟強化部
- 1 日 時 2016 年 3 月 14 日 (月) ～ 3 月 16 日 (水)
- 3 月 14 日 (月) 14:00～16:00 受付、弓具検査、公式練習  
16:10～16:20 開会式
- 3 月 15 日 (火) 9:30～10:15 自由練習  
10:30～15:30 50m ラウンド 2 回 (144 射)
- 3 月 16 日 (水) 9:30～10:15 自由練習  
10:30～15:30 50m ラウンド 2 回 (144 射)  
16:00～16:20 閉会式
- \* 男女各上位 1 名のうち本選考会で基準点 (288 射計、  
前年 W 杯、世界選手権大会予選 10 位の平均レベル)  
以上の得点を記録した者を代表選手とする  
基準点：男子 2792 点、女子 2740 点  
\* 1 位が同点の場合、シュートオフで順位を決定する
- 2 会 場 東京都北区西が丘 3-15-1  
国立スポーツ科学センター (JISS) アーチェリー実験場
- 3 参加費 5,000 円
- 4 宿 泊 各自手配、昼食については出場者のみ施設内食堂の食券を斡旋  
\* 昼食希望者は、別紙「参加費納付書」の所定箇所に記載のこと  
1 食 1,030 円
- 5 競技方法 全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 6 選考対象期間 2015 年 1 月 1 日 (祝) から 2015 年 12 月 31 日 (木) までとする
- 7 出場手続き ① 出場要件  
ア) 選考対象期間の全日本公認大会のコンパウンド 50m ラウンドにおいて男子  
680 点、女子 670 点以上を複数回記録している者で、日本国籍を有  
する者

- イ) 申請された上位 2 回の合計点の高いものを上位として、男女各 3 名を参加有資格者とする
- ウ) 3 位が同点の場合、申請された上位 2 回の得点のうち、コンパウンド 50 m ラウンド 72 射において高得点を有する者を参加有資格者とする  
※それでも決定できない場合は選考委員の抽選により決定する
- エ) 代表選手に選出された場合は当連盟強化部の方針に従い、同部が推進する強化事業に取り組むこととし、下記 8 の大会にすべて出場できること（自己負担金は 3 試合合計で 42 万円を予定）
- ②前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入し、加盟団体を通して当連盟に申し込むこと
- ③選考会議による出場者決定後、直ちに選考結果を加盟団体に通知する。
- ④出場者は加盟団体より選考結果通知後、下記指定口座に参加費等を振り込み、その控えまたはコピーと共に別紙「参加費納付書」を添えて当連盟に送付すること
- ⑤参加費等の振り込み後の辞退は認められないが、やむを得ない事情で欠場する場合は、その理由を明記した欠場届けを加盟団体から本連盟に提出することとし、その場合、参加費等は返却しない
- ⑥申込締切日 2016 年 2 月 12 日（金）必着
- ⑦選考会議 2016 年 2 月 16 日（火）
- ⑧申込み先 〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
全日本アーチェリー連盟 TEL : 03-3481-2402  
FAX : 03-3481-2403
- ⑨振込先 名義 全日本アーチェリー連盟  
口座 みずほ銀行 渋谷支店 普通 9104120

- 8 大会期日
  - ①ワールドカップ・上海大会（中国・上海）  
2016 年 4 月 26 日～5 月 1 日
  - ②ワールドカップ・メデジン大会（コロンビア・メデジン）  
2016 年 5 月 10 日～5 月 15 日
  - ③ワールドカップ・アンタルヤ大会（トルコ・アンタルヤ）  
2016 年 6 月 13 日～6 月 19 日

※遠征期間は移動日数、現地での調整日数が加わるので留意のこと。
- 9 その他
  - ①本派遣は 2017 年ワールドゲームズ（ポーランド・ヴロツワフ）・コンパウンド部門（ターゲット）の出場権（2016 年末の世界ランク 10 位以内）獲得を目的とする。
  - ②本選考会の応援者について  
会場が狭小であるため、応援者の入場は選手 1 名につき 2 名までとする。

応援者の登録は 2016年2月29日(月) までに、別紙「応援者登録申請書」に必要事項を記入し、本連盟に郵送もしくは FAX にて申し込む。

選手の心構え

- ①選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ他国参加者との友好と国際親善に寄与できること。(JOCによる日本選手団編成方針抜粋)
- ②ドーピング検査への対応
  - ☆選手は、競技会前7日間に服用した医薬品(処方薬・売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と量を記したメモを携行することが望ましい。
  - ☆病気・怪我等の治療のため禁止物質の服用および禁止方法を実施している場合、「JADA TUE 申請書」を日本アンチドーピング機構(JADA)に提出する必要がある。  
TUE → 治療目的使用に係る除外措置
  - ☆選手は、写真付身分証明書(学生証・社員証・自動車運転免許証・パスポート等)を持参すること。(本人確認のため、義務付けられている。)
  - ☆不明な点は、全日本アーチェリー連盟事務局に問合せること。

以 上